

鹿島小だより

学校ホームページ 中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

めざす児童像：自ら学びよく考える子（全力）

ねばり強くたくましい子（持続力）

心豊かで思いやりのある子（協力）

自ら考え 正しい価値に向かう子（自浄力）

中能登町立鹿島小学校

令和8年1月22日（木）

No. 20

TEL 76-1100

FAX 76-1088

文責：清水ひとみ

ふゆと なかよし （昔からの遊びを楽しもう）

1月15日（木）：1年生 生活科

「けん玉・こま・羽根つき・あやとり」等の正月遊びや昔からの遊びを地域の方に教えていただいたり、一緒に楽しんだりしました。4名の方が来てくださり、とても楽しく、心温まる時間となりました。最後に、1年生が感謝の気持ちを込めて、歌をプレゼントしました。



「地元の魅力」をオンライン交流 1月15日（木）：4年総合



宝達志水町立押水小学校・七尾市立朝日小学校4年生に、2学期に学習した地元の魅力についてオンラインで交流・紹介しました。タブレットの操作も、ビデオ会議システム「Teams（チームズ）」で児童自ら積極的に行いました。「能登上布会館・丸井織物・能登テキスタイルラボ」の3つのグループに分かれて行いました。それぞれの市町の魅力を感じ取るとともに、さらにもっと知りたいという気持ちになりました。

後期（12月）の保護者アンケート結果のお知らせ

記述していただいたご意見について（抜粋）

- 保護者へのお知らせが分かりにくい。もっと丁寧に知らせてもらいたい。
- 保護者が参加する行事はできるだけ早く知らせてほしい。2か月前には知りたい。
- 行事予定などの配信の誤りが多い。訂正版が資料室に入っていないこともあった。
- 学校の見取り図付きの案内があったら分かりやすい。学校に行っても教室が分からなかった。
⇒ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。今後、十分気を付けます。また、配慮します。
- 行事予定は、親が参観する行事かどうかすぐに分かると助かる。⇒今後検討します。
- 熊の目撃情報を七尾市の防災メールで知った。高校では注意するようにと声かけがあったが、小中学校ではなく残念だった。七尾市に近い子供もいるので連絡があったらよかった。⇒七尾市の目撃情報は学校には入らないため、伝えることができなく、申し訳ありませんでした。今後は、情報収集を工夫し、連絡・声かけができるように、配慮していきます。
- 朝始業前に着替えがあるのはおかしい。始業前に登校しているのに、着替えに間に合わないと叱られたと聞いた。休み時間に着替えられないのはなぜか。⇒休み時間に着替えることもしています。ただ、1・2限目に体育がある日や更衣室の混雑を防ぐために、できるだけ朝のうち着替えるよう声かけをしています。子供達の思いに十分配慮し、声かけ・指導していきます。
- 牛乳のストローは使わせるべきだと思う。⇒様々な考えはあるかとは思いますが、学校では現在の方法が定着していますので、今後も継続していきたいと思っております。ご理解をお願いします。
- 夏休み、かなり退屈していたので、午前中だけでも教室を開放してほしい。⇒夏休み中にも教職員の研修等多くの予定が入っており、教室開放はかなり難しいです。ご理解をお願いします。

記述していただいたご意見について（抜粋）

- タブレットを満充電して登校したが、授業中に電源が落ちてしまった際に、充電してきたことを伝えたが信じてもらえず、子供が悲しい思いをしたようだ。
- 宿題をしないと校外見学に行かせないという担任がいるようだが、根本的に違うのではないか。
- ルールを守らないことは確かによくはないが、タブレットを取り上げる等、注意の仕方が不適切ではないか。また、そのようなときは、保護者にも詳細を連絡してほしい。
⇒今後このようなことがないように、十分配慮します。申し訳ありませんでした。
- 朝8時半ごろにまだ歩いている子供がいる。学校では、遅刻や時間を守る指導をどのように行っているのか。⇒時間を守ることは集団行動をしていく上で大切なことであり、学校のきまりとしても日頃から指導しています。ただ、一人一人の児童の状況・体調等を鑑みて、個に応じた対応・支援をしています。遅れて登校する児童もいますが、温かく見守っていただきますようお願いいたします。
- 不登校の児童が多くなっているように感じる。難しい問題だとは思いますが、それが当たり前になったり普通になったりしないか心配だ。⇒不登校の理由・状況等は様々であり、個に応じた対応・支援が求められます。学校として、一人一人の児童に寄り添った、精一杯の支援・指導をしていきたいと思い、対応しています。ご理解のほど、よろしく申し上げます。
- 学校内で起こったトラブルは学校内で話し合ってほしい。⇒起こったトラブルについては、関わったすべての児童や周りにいた児童の話をしっかり聞く等、担任だけでなく複数で丁寧に対応・指導しています。また、それぞれの家庭に対応の内容について連絡・報告もしています。ただ、家庭間での話し合いについては、それぞれでお願いしています。ご理解のほど、よろしく申し上げます。
- 学級内でトラブルがあったときに、担任から指導をうけたのに、校長室で校長先生からも叱られたと聞いたが、なぜなのかと思った。⇒担任だけでなく学校全体で見守り指導し、育てるという考えのもと、日々取り組んでいます。危険を伴ったり、繰り返し起こったり等、状況に応じて管理職（校長・教頭）や生徒指導主事等も関わったり指導したりしています。ご理解のほどお願いします。
- タブレットの学習が始まって以来、単に荷物が増えて重くなり、子供への身体的な負担が大きいと感じる。わざわざ持ち帰る必要性はあるのか。⇒現代社会において、タブレットを効果的に活用する力は様々な面で求められており、本校の児童にも着実に身に付いています。ただ、身体的負担については、学年に応じて、十分に配慮していきたいと思います。
- 子供から「一部の子だけ席替えをして、騒がしい子が席の近くになり、授業に集中できない」と聞いた。全員の席替えなら仕方ないが、一部の子だけの席替えは不公平ではないか。⇒席替えが必要と判断して行ったことですが、一人一人の児童の思いに十分配慮した上で、考えていきます。
- 1学期で習ったことが引き続き2学期でもできていないので、基礎学力が向上しているか疑問がある。⇒一人一人の児童の確かな学力の定着・向上を目指し、個に応じた丁寧な指導を今後も工夫し、指導改善に努めていきます。
- コミュニティスクールといいながら、保護者や「地域の先生」へのみイベント通知が行き、地域に開かれた学校のイメージが全くない。⇒学校だよりや行事予定等をホームページに掲載したり、各地域に回覧していただいたりすることで、子供達の様子等を地域の方々に知っていただくようにしています。今後は、より地域の方々と連携し、一体化を図っていきたくと思います。ただ、子供達の様子を直接ご覧いただきたい思いはありますが、昨今の安全面の配慮等からすべての行事について、参観のご案内ができない場合があります。ご理解のほど、よろしく申し上げます。
- 外履きのズックを指定ではなく、自分に合ったズックを使用したい。今のズックは野外での活動に不向きに感じる。⇒貴重なご意見をありがとうございます。先にお知らせしたように、次年度より、外履きのズックは「白であれば型は自由」としました。よろしく申し上げます。
- いじめ問題は難しい問題だと思う。いじめのない学校づくりは、まずは先生達の態度、言動から改める必要があると思う。⇒ご理解いただけるよう、十分に気を付けていきたいと思います。
- 授業参観とマラソン大会が同日でありがたかった。
- あゆみ渡しの面談希望の有無を選択できるのは良いと思った。
- 温かい雰囲気の中で、のびのびと学習できる環境を提供していただけており、感謝している。
- 子供の話を聞くと、学校が楽しいのが伝わってくる。友達と楽しく、先生方と安心して過ごしているのが分かり、うれしい。